

火山災害

火山活動が活発になつたら、何より早期に避難することが大切です。気象庁などが発表する正しい情報を入手し、避難準備など行動が迅速にとれるよう確認しましょう。

An early evacuation is the most important when the volcanic activity gets more intense. It is recommended to collect the information given by the trustworthy resource such as the Meteorological Agency and to be aware of it so that you could be ready for immediate action including evacuation.

若火山活動变得活跃了，早期避难比什么都重要。
及时获取气象厅等发表的正确信息，迅速做好避难准备。

ສົ່ງສຳຄັນຢູ່ຄອດອ່າງໄດ້ຮັບຂໍອມລືຖຸກົດຕ້ອງຈາກສຳນັກງານອຸຕິນຍົວທາປະກາດແລະໄຫ້ແນ່ໃຈ
ໄດ້ອ່າງຮັດເວົຈເພື່ອດຳເນີນການເຕີຍມຄວາມພຽມສາຫຼັນກາຮອຍພິເຕີດກູ່ເຂົາໄຟປ
ະຫຼືນ

もしも浅間山が噴火したら！

火山灰 (降灰)

細かく碎けたマグマや岩石
が空高く吹き上げられ、風に
乗って広い地域に降ります。

- 火山灰が舞っているときは、マスクやゴーグルを付けましょう。
- 洗濯物や、窓の開け閉めに注意しましょう。
- 火山灰が降り積もった地域では、路面等が滑りやすく、車の運転に注意が必要です。



空振

噴火のときの爆発で、火口から発生する空気の振動(衝撃波)です。

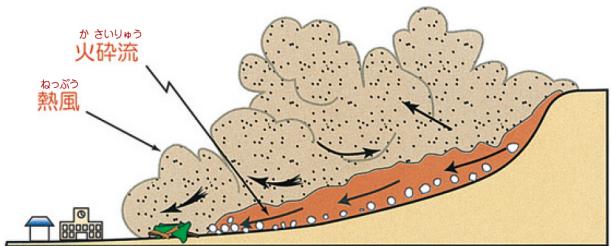
- 火口から半径約18kmの範囲まで影響が予想されています。(天明の噴火と同規模の噴火が発生した場合)
- 山側の窓ガラスから離れましょう。また、補強するなどの対策をしておきましょう。



融雪型火山泥流

噴火に伴い発生した高熱の火碎流によって、山頂付近に積もった雪が溶け土砂等と一緒に流れ下る現象です。

- マップに掲載されている融雪型火山泥流は山腹積雪が50cm(年平均積雪量)、噴火の火碎流規模は27万m³(昭和33年11月10日噴火規模、明治以降の最大規模)を想定しています。
- 融雪型火山泥流の流下範囲では、木造家屋の全半壊、床下浸水が想定されます。



噴火警報と警戒レベル

気象庁は、噴火災害軽減のため、観測・監視・評価の結果に基づき、噴火警報・予報を発表しています。

警報・予報	対象範囲	レベル (キーワード)	火山活動の状況
噴火警報(住居地域) 略称: 噴火警報	住居地域及びそれより火口側	レベル5 (避難)	住居地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。
		レベル4 (避難準備)	住居地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まっている)。
噴火警報(火口周辺) 略称: 火口周辺警報	火口から住居地域近くまで	レベル3 (入山規制)	住居地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。
	火口周辺	レベル2 (火口周辺規制)	火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火が発生、あるいは発生すると予想される。
噴火予報	火口内等	レベル1 (平常)	火山活動は静穏。火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等が見られる(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)。